



## 竹山小学校の2年目がスタート 『人とかかわりながらじりつする学校』

4月7日、朝から2～6年生の子どもたちの元気な声で、竹山小学校2年目となる令和7年度がスタートしました。

竹山小学校の校長、足立和宏です。昨年度に引き続きとなります。どうぞよろしくお願いいたします。

着任式では、4名の方をお迎えしました。続いて行った始業式では、担任の先生方等の発表を行いました。統合2年目ということで、3名の統合加配教員の配置がありましたので、普通学級



6クラス・特別支援学級2クラスの担任の先生方に加えて、統合加配の3名の先生方を低学団（1・2年生）担任・中学団（3・4年生）担任・高学団（5・6年生）担任と位置づけ、担任として子どもたちの学習面や生活面の指導だけでなく保護者との面談等にも各学年担任とともに関わっていくこととしました。もちろん、2学年に関わりますので、学年担任よりは





関わりは少ないかもしれませんが、学年担任と学団担任の3名が低・中・高とチームとなり子どもたちに関わっていく仕組みを構築していきます。保護者の皆様には、学年担任と同様に学団担任に

も気軽に相談をいただけると嬉しく思います。

始業式では、私から「できたことにではなく、たとえできなくても挑戦したことに拍手をおくろう」という話を、日頃子どもたちと行っている『タッチ』を通して話をしました。竹山小学校では今年度も『失敗 OK』を合言葉に子どもたちが人とかかわりな



がらじりつ（自立・自律）する学校を目指していきます。

8日の入学式は、17名の新1年生を迎え、全校生126名となりました。1年生が保護者の方と登校してくると6年生全員が玄関先で迎え、1年生教室まで連れて行ってくれました。教室の中でも1年生の机の横でアドバイスをしたり、困ったこと





があれば教えたりと関わってくれて、入学式に手をつないで入場してくる際も、1年生の子の歩くスピードを考えながら、少しかがんだ姿勢で一緒に入場する6年生を頼もしく観ていました。



昨年度5－5連携(5歳児・5年生)でかかわりがあったことが仲を深めることに大きく繋がっていると感じました。

17名の1年生も学校目標のとおり、6年生をはじめ竹山小学校の在校生と関わりながら一人ひとりがじりつ(自立・自律)できるように先生方とともに支援して参ります。

明日からは、1年生も一緒に登校します。地域の皆様方におか



れましては、17名の1年生につきましても、これまで同様に温かく見守っていただきますとともに、学校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。